

日本未病学会雑誌 投稿規程

(2000.12.20施行 2008.3.12一部改訂)

(2011.11.19一部改訂)

(2013.4.14一部改訂)

(2013.11.10一部改訂)

(2015.10.12一部改訂)

(2020.3.31一部改訂)

(2021.3.31一部改訂)

(2025.9.30一部改訂)

1. 投稿論文について

「日本未病学会雑誌」(以下、本誌)は日本未病学会に貢献しうる内容の論文(原著、症例報告、プロシーディング、話題)であり、他誌に発表されていないものを掲載する。

2. 投稿資格

- 1) 投稿者は本会会員に限る。共著者については会員であることが望ましい。
- 2) 投稿者は誓約書(様式1)を提出する。(プロシーディングは不要)
- 3) 論文の採否、掲載は編集委員会が審査決定する。
- 4) 臨床試験に関する論文は該当施設での倫理委員会の承認を得ること。
- 5) 利益相反の有無とCOI報告書
 - 1) 自己申告によるCOI報告書(様式3)を提出しなければならない。
 - 2) 報告書の記載内容は、「文献」の前に掲載する。
 - 3) 規定された利益相反状態が存在しない場合には、同部分に「本論文に関して、開示すべき利益相反状態は存在しない」などの文言を記載する。

3. 論文の採否

論文の採否は編集委員会が指名した査読者(原則2名)による査読結果に基づき編集委員会が採否、掲載を決定する。

4. 著作権

本誌ならびに本会が採択するインターネットホームページ上に掲載した論文の著作権はすべて日本未病学会に帰属する。

5. オンライン化

本会で採択した論文はオンライン化し、本会が採択するインターネットホームページ上に掲載する。

6. 原稿の送り方

- 1) 審査の迅速化を図るために、投稿は電子投稿様式(pdfファイル)を原則とする。

- 2) 電子投稿の場合には、投稿ファイルは(i)誓約書ファイル(ii)和文および英文要約のファイル(iii)原稿ファイル・図表の順に各々添付で送付すること。但し総容量最大5MBまでとする。

3) 原稿の送り先

日本未病学会 編集委員会

E-mail: mibyou-office@ishiyaku.co.jp

- 4) 投稿原稿についての問い合わせは、原則として電子メールで行う。

7. 原稿の書き方

(ご参考までに下記の表をご覧ください)

- 1) ワードを使用し、字の大きさ12フォント、A4判用紙に30字×30行(900字)とする。余白及び行間を充分にあけるため、上・下・左・右の余白は30mmとし、ページ毎に行番号をつける。
- 2) 論文は表紙に論文題名、著者所属、著者名、連絡先を記す。
- 3) 原著、症例報告、プロシーディングには、800字以内の要約、及び和文key word(5語以内)をつける。
- 4) 原著は、緒言、方法、成績、考察、文献、図表の説明、及び和英文要約の順に記載する。
- 5) 症例報告は、緒言、方法、成績、考察、文献、図表の説明、及び和英文要約の順に記載する。
- 6) プロシーディングは、本文、文献、図表、及び和英文要約の順に記載する。
- 7) 英文要約は表題、著者名、所属、250語の要約文及びkey word(5語以内)の順に記載する。
- 8) 原稿は、楷書、横書、平かな、新かなづかいを用い、正確に句読点をつける。医学用語は日本医学会編、医学用語辞典による。外国語で、一般に日本語化しているものはカタカナを用いてよい。
- 9) 本文中の外国人名は原語で、薬品名は一般名のかたちで記載することが望ましい。しばしば繰り返される用語は略語を用いて差し支えないが、初出の際は省略してはならない。ただし慣用されてい

るものは除く。度量衡の単位はmm, cm, m, mL, dL, mg, kgなどと記す。

- 10) 投稿にあたっては、規定の投稿チェック表(様式2)を提出する。

8. 図(写真)・表

- 1) 図表、写真は論文原稿とは別に説明を記す。写真は鮮明なものとする。

9. 文献について

- 1) 記載順序は引用順とし、本文中に肩付番号を付す。著者名を記載し、3名を超える著者名については、日本語論文は「ほか」、外国語論文は「et al.」とする。

- 2) 欧文誌はIndex Medicusにならい著者名、論文題名、雑誌名、巻数、頁数(始・終)、西暦年号の順に記載する。誌名の略記は引用雑誌所載の略名を用いる。

[例] Kanazawa, T., Osanai, T., Uemura, T. et al.: Evaluation of oxidized low-density lipoprotein and large molecular size low-density lipoproteins in atherosclerosis. Pathobiology 61:200-210, 1993.

- 3) 和文誌も欧文誌に準じて記載する。

[例] 田村哲彦, 新谷文隆, 福生吉裕: 未病対策システムの一環としての相談薬局の現状とその展望について. 日本未病システム学会雑誌 7:97-99, 2001.

- 4) 単行本の場合は和文、欧文ともに、著者名、題名(編者の場合は論文題名、書名、編集者名または監修者名)、巻数、版数、引用頁、発行所、発行地、年次の順に記す。

[例] F・ナイチンゲール(湯愼ますほか訳): 看護覚え書(改訂第6版), pp.13-20, 現代社, 東京, 2000.

- 5) 未承認引用データやpersonal communicationなどは引用できない。

- 6) 抄録を引用する場合は題名の後に「抄録」または「abstract」と明示する。

10. 採用が内定した論文の電子保存媒体での提出

- 1) 論文掲載の採択が本会から通知された場合には、採択となった最終原稿のデータを編集委員会に提出する。

- 2) 著者校正は原則として初校、再校2回限りとし、返送期日は厳守する。

11. 投稿原稿の掲載料金等

- 1) 原則として、掲載料金は刷り上りで原著は5頁、総説は6頁、症例報告は4頁、速報、話題その他は2頁までを30,000円とし、それを超える分については頁超過料金(1頁10,000円)を徴収する。プロシーディングは1編15,000円とする。

	原 稿	要 約		Key word	図表・写真	文 献
		日本語	英 語			
原 著	15枚以内	800字以内	250語以内	5語以内	10以内	15以内
総 説	20枚以内	800字以内	250語以内	5語以内	10以内	15以内
症例報告	10枚以内	800字以内	250語以内	5語以内	8以内	10以内
速 報	7枚以内	800字以内	250語以内	5語以内	8以内	10以内
プロシーディング	5枚以内	800字以内	250語以内	5語以内	2以内	10以内
話 題 そ の 他	5枚以内	—	—	5語以内	1以内	5以内

誓約書

年 月 日

*西暦で記入

一般社団法人日本未病学会 御中

下記投稿論文は、氏名 _____ 印

所属 _____ が
筆頭著者であり、その内容が他誌に掲載されたり、あるいは投稿していないことを誓約します。

論文形式（○で選択する）： 原著 総説 症例報告 速報 話題 その他

論 文 名 : _____

著者名（筆頭著者・共著者全員の署名および捺印、会員・非会員のいずれかを選択する）

1. _____ 印 (会員 非会員)	2. _____ 印 (会員 非会員)
3. _____ 印 (会員 非会員)	4. _____ 印 (会員 非会員)
5. _____ 印 (会員 非会員)	6. _____ 印 (会員 非会員)
7. _____ 印 (会員 非会員)	8. _____ 印 (会員 非会員)
9. _____ 印 (会員 非会員)	10. _____ 印 (会員 非会員)

※共著者も含め本会会員であることが望ましく、筆頭著者は会員に限られます。

日本未病学会雑誌 投稿チェック表

年 月 日

*西暦で記入

☐ にチェックを入れ、この表を添付して投稿してください。

投稿者氏名：

所属：

論文名：

論文形式(○で選択する)： 原著 総説 症例報告 速報 話題 その他

以下の項目をチェックしてください。

1. ☐ 誓約書は著者全員の署名・捺印・日付が記載されている。(プロシーディングは誓約書の提出は不要です)
2. ☐ 投稿論文は他誌にすでに掲載、あるいは投稿されていないものである。
3. ☐ 未病との関連についての記載がある。
4. ☐ 論文の内容は該当施設での倫理委員会の承認を得ている。
5. ☐ 利益相反の該当の有無を論文に記載し、所定の報告書を提出している。
6. 原稿の書き方について
 - ☐ ①表紙に(1)論文題名(2)著者名(3)所属機関名(4)論文の種類(原著・総説・症例報告・速報・話題・その他)を記載している。
 - ☐ ②ワードを使用し、字の大きさ12フォント、A4判用紙に30字×30行(900字)とする。余白及び行間を充分にあげ、上・下・左・右の余白は30mmとし、ページ毎に行番号をつけている。
 - ☐ ③原著は、緒言、方法、成績、考察、文献、図表の説明、及び和英文要約の順に記載する。
 - ☐ ④症例報告は、緒言、方法、成績、考察、文献、図表の説明、及び和英文要約の順に記載する。
 - ☐ ⑤プロシーディングは、本文、文献、図表の説明、及び和英文要約の順に記載する。
 - ☐ ⑥引用文献の記載は投稿規程にそっている。

原稿内容を()内に数字で記載してください。

本文()ページ・図()・表()・key word()語

和文要約()字・英文要約()語・文献()件

*査読者の意見をふまえ、論文の構成上で必要な限りの超過は可です。

編集委員会からの連絡先

E-mail：

Tel：

日本末病学会雑誌 自己申告によるCOI報告書

著者名：

(共著者を含む)

論文題名：

- 著者全員について、投稿時点の前の年から過去3年間を対象に、発表内容に関する企業・組織または団体とのCOI状況を記載する。
- 著者全員が個別に記載する。もしくは筆頭者が代表として著者全員のCOI状況をまとめて記載しても可。

項目	該当の状況	有であれば、著者名：企業名などの記載
① 報酬額 1つの企業・団体から年間100万円以上のもの	有 ・ 無	
② 株式の利益 1つの企業から年間100万円以上、あるいは当該株式の5%以上保有	有 ・ 無	
③ 特許使用料 1つにつき年間100万円以上のもの	有 ・ 無	
④ 講演料 1つの企業・団体からの年間合計50万円以上のもの	有 ・ 無	
⑤ 原稿料 1つの企業・団体から年間合計50万円以上のもの	有 ・ 無	
⑥ 研究費・助成金など 1つの企業・団体から、医学系研究（共同研究、受託研究、治験など）に対して、申告者が実質的に使途を決定し得る研究契約金の総額が年間100万円以上のもの	有 ・ 無	
⑦ 奨学（奨励）寄付など 1つの企業・団体から、申告者個人または申告者が所属する講座・分野または研究室に対して、申告者が実質的に使途を決定し得る寄附金の総額が年間100万円以上のもの	有 ・ 無	
⑧ 企業などが提供する寄付講座 実質的に使途を決定し得る寄附金の総額が年間100万円以上のもの	有 ・ 無	
⑨ 旅費、贈答品などの受領 1つの企業・団体から年間5万円以上のもの	有 ・ 無	

(本COI報告は論文掲載後2年間保管されます)

申告日（西暦） 年 月 日

Corresponding Author（署名） _____ 印